

まなびい あいち



TAKE FREE

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

【年2回発行】

No. **81**

2024.10 - 11



生涯学習マスコット「マナビィ」

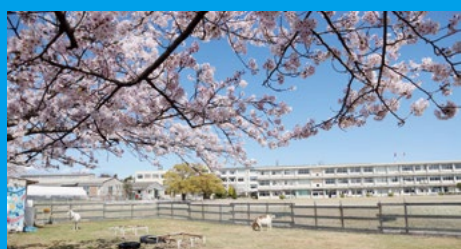
愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」では、バックナンバーもご覧いただけます。

学びネットあいち



特集

多様な学びに応える学校、 フレキシブルハイスクール



New! 開設

愛知県立佐屋高等学校



New! 開設

愛知県立武豊高等学校

令和7年4月から始まります



New! 開設

愛知県立豊野高等学校



New! 開設

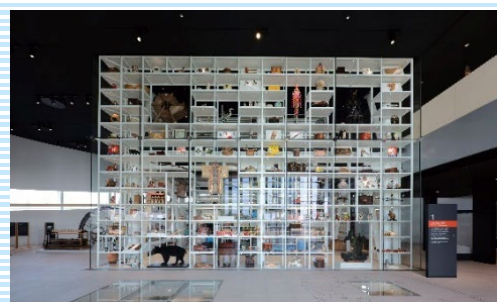
愛知県立御津あおば高等学校



地域づくり「武豊町防災ボランティアの会」



地域づくり「一般社団法人 ViVarsity」



情報提供機関紹介「豊田市博物館」

- 目次 -

- **特集** 1
多様な学びに応える学校、
フレキシブルハイスクール
- **地域づくり** 3
武豊町防災ボランティアの会(武豊町)
一般社団法人 ViVarsity(岡崎市)
- **あいち歴建さんぽ** 5
新城市立新城小学校正門、楼門及び旧校舎 旧新城高等
女学校校舎、旧作法室、新城有教館高等学校正門(新城市)



- **新連載！愛知の城を掘り下げる** 6
岩倉市岩倉城
- **情報提供機関紹介** 7
豊田市博物館
- **講座・イベント情報** 8
- **おすすめ情報** 裏表紙
生涯学習あいち県民講座「戦争遺跡から名古屋市中区
の戦争を探る」開催レポート
中・高校生ビブリオバトル愛知県大会2024

愛知県では令和7年4月より、全日制・昼間定時制・通信制を一つの学校に設置する「フレキシブルハイスクール」が、愛知県立佐屋高等学校、愛知県立武豊高等学校、愛知県立豊野高等学校、愛知県立御津あおば高等学校の4校で開設されます。この新しいタイプの高校について、「愛知県教育委員会あいちの学び推進課新しい学校づくりグループ」に寄稿していただきました。

フレキシブルハイスクールとはどんな学校なの？



単位制 併修 転籍

近年、不登校経験者や外国にルーツをもつ子どもたちなど、様々な背景をもって高校に入学をしてくる生徒が増えています。また、昼間定時制や通信制の高校に入学した生徒が、学習をしていく中で自信をつけ、全日制で学んでみたいと考えたり、全日制で入学した生徒が、もう少しゆっくりと学習したいと思い、昼間定時制や通信制で学びたいと考えたりと、高校入学後も学習ニーズは絶えず変化しています。

従来、公立高校へ入学した後は、自分の学習状況や進路希望等に変化があった場合には、学校を変更する必要がありましたが、フレキシブルハイスクールでは、入学した学校に在籍したまま、学習ニーズの変化に応えられるように、全日制・昼間定時制・通信制の3つの課程を1つの学校に設置します。74単位以上修得すれば卒業できる「単位制」とすることや、「転籍」・「併修」といった仕組みを活用しながら柔軟な学びを可能にすることによって、昼間定時制や通信制で入学した生徒が3年間で卒業することも可能になります。

転籍とは？

同じ学校に在籍しながら、別の課程に移ることを転籍と言います。例えば、昼間定時制で入学した生徒が、登校することに慣れてきて、2年次に進む際に全日制の課程に移ることなどが考えられます。

学校ごとに条件等は異なりますが、自分の学習状況や進路希望の変化などに合わせて、課程間を行き来できるのは、フレキシブルハイスクールの大きな強みです。

入学1年後に全日制に移りたい時



併修とは？

自分が在籍している課程とは別の課程の授業を履修することを併修と言います。

例えば、昼間定時制に在籍している生徒が空いている時間に全日制の授業を受けたり、通信制の授業を受けたりすることなどです。

学校ごとに条件等は異なりますが、同じ学校にいながら別の課程の授業を受けられるのは、フレキシブルハイスクールの大きな特徴の一つです。

通信制に入学した生徒が、併修をして大学進学を目指す場合の例

1年目
月に数回登校してスクーリングを受ける。空いている日にはレポート課題に取り組む。



2年目
登校することに慣れてきたので、昼間定時制の授業を併修し、3年で卒業を目指す。



3年目
大学進学を目指し、得意科目は全日制の授業も併修する。



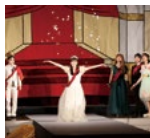
●通信制 ●昼間定時制 ●全日制 (時間割はイメージです)



フレキシブルハイスクール開設4校（各校の特徴を紹介します）

◎愛知県立佐屋高等学校

佐屋高校では全日制に農業科と家庭科があり、花・野菜・作物・動物・被服・フード・保育・情報といった専門的な知識や技術を学ぶことができます。来年度新設される昼間定時制・通信制においても、普通科でありながら農業科や家庭科の科目を学習することも可能です。昼間定時制においては学び直しの科目も設定し、基礎学力の定着も目指します。通信制課程においては3年または4年で卒業を設定し、一人ひとりのペースに合わせた学習が可能です。佐屋高フェスタでは、農産物販売やファッションショー、キッズミュージカルの開催といった特徴的な発表が多いのも、佐屋高校の魅力の一つです。



◎愛知県立豊野高等学校

豊野高校の全日制は今まで通り地域に根差した学校として、主に進学を目指す生徒のサポート体制を整えています。希望者は補習授業や土曜学習会などに参加し学力を伸ばす機会が得られます。新設される昼間定時制や通信制課程ではベーシック数学などの学び直しができる科目や総合スポーツαという学校設定科目などを設定し、多様な興味・関心に応えていきます。昼間定時制では1日4時間の授業を基本とし、2年次から1, 2限目に選択科目を履修することで3年間でも卒業できます。通信制では、通常のスクーリングに加えて、毎日学校に来て学習をできる環境を整えていく予定です。



◎愛知県立武豊高等学校

武豊高校全日制には、保育系について専門的に学ぶことができる環境があり、将来、保育士などの子供と関わる職業の素養を身につけることができます。また、教員一人に対する生徒の割合が低いことを活かして、大学進学に対応した補習や個別学習指導、就職指導を丁寧に行い、多様な進路希望をサポートしています。昼間定時制では1日4時間の授業を基本とし、通信制では年間24回程度の登校を予定しています。3課程が一体となって学校行事等を元気あるものにしていく方針です。また、単位制を活かして不認定となった科目に再チャレンジできる制度も設定する予定です。



◎愛知県立御津あおば高等学校

御津あおば高校全日制には、普通類型に加えて国際類型があり、留学実績も多数あります。さらに、毎週木曜日をEnglish Dayとして英語を積極的に使える環境を整えています。昼間定時制では、1日4時間の授業を標準とし、不登校等を経験した生徒が学び直しできる普通類型と日本語支援を行う日本語類型に分かれています。10名程度の少人数学級で、丁寧な学習サポートを受けることができます。通信制では、スクーリング以外の日も登校して個別学習をしたり、全日制や昼間定時制の授業を受けたりするなど、自分に合ったスタイルで学習を進めることができる予定です。



『フレキシブルハイスクール』関連サイトのご案内

公式Webサイト



紹介動画



『フレキシブルハイスクール』に関するお問合せ先

愛知県教育委員会 あいちの学び推進課
新しい学校づくりグループ
〒460-8534 名古屋市中区三の丸3-1-2（西庁舎9階）
Tel.052-954-6779 Fax.052-954-6962



武豊町防災ボランティアの会 ～次世代につなぐ防災のバトン～

知多半島中央部東沿岸に位置し、豊かな自然と歴史的な風情が魅力の武豊町は、「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果（2014 年）」における「過去地震最大モデル」で、最大震度 6 強、最大津波高 3.4m、浸水面積（浸水深 1 cm 以上）60 ha 等の被害が想定されている地域でもあります。

この町で、地域の防災学習、防災リーダー・災害ボランティアコーディネーターの養成等の活動を積極的に行っている「武豊町防災ボランティアの会」は、防災の輪を広げ、町の防災力向上やコミュニティ防災の発展に寄与していることが高く評価され、令和 5 年度愛知県地域づくり活動表彰を受賞しました。活動拠点である武豊町社会福祉協議会ボランティアセンターで、会長の鈴木重久さん、武豊町役場の新保徹さんにお話を伺いました。

◆目指すは防災力向上と担い手の育成◆

武豊町防災ボランティアの会は、防災・減災知識及び技術の向上、被災時の支援活動等のスキルアップを図ることにより地域の防災活動に貢献することを目的として、平成 21 年 4 月に結成されました。現在の構成員は 74 名で、役場の現役職員や退職者、校長経験者、保育園長、会社員や自営業など千差万別ですが、共通の願いは防災力の向上と担い手の育成です。

地域の防災力を支える年代が高齢化する中、防災・減災への取組を継続向上させるために、防災教育を情操教育の一つと考え、知的好奇心を育てる体験型防災学習を町内のすべての保育園・小中高校で継続的に実践しています。

◆特徴は「防災カリキュラムをパッケージ化」したこと◆

お話の中で鈴木さんから「パッケージ化」というキーワードが多く聞かれました。これは約 40 メニューある防災カリキュラムを、保育園や学校の意向に柔軟に対応しながら組み合わせて、防災学習を行うことだそうです。例えば、保育園の取り組み（組み合わせ）として、1.紙芝居で防災ことばを、絵で行動イメージを習う。2.防災マン体操で自分を守る方法を習う。3.起震車で地震の揺れと身体の守り方を習う。4.防火煙体験で、煙から逃げる避難行動を習う。5.園外避難訓練で集団行動・自らの安全確認を習う、といった 5 つのカリキュラムを組み合わせて 1 つの形にしました。園児たちの「煙ってなに?」、「身を守るってどういうことなの?」といった真っすぐな問いかけにも、実際の体験を通して丁寧に答えるようにしています。また、このようなパッケージ化による防災教室の提供は、園や学校の負担を極力少なくすることにも寄与しています。

◆防災活動から多世代交流の輪を◆

活動はこの他にも高齢者サロンでの防災講座、津波避難歩行訓練、さらに武豊町を中心に近隣市町からの要請に応えるため、防災ボランティアの出前講座を行うなど多岐にわたります。特に、平成 27 年から始まった「中学生防災リーダー養成講座」では、家具の固定方法や救援物資の運び込み、救急法・AED の使い方などを学び、平常時・非常時に中心的な役割を担える人材を育てます。

講座を修了した中学生防災リーダーは、いざという時に高齢者等要支援者の大きな支えとなり、多世代にわたる交流も生まれていきます。

◆地域のつながりを大切に◆

「年金は国からの給料だと思って活動しています。」と鈴木さん。今は地域への恩返しをする時だそうです。「できるかできないかではなく、どうしたらできるか」を常に考え、行政、民間企業とも協働しながら、これからも続く地域づくり、人づくり。

ご近所の顔が見える関係を大切にした防災啓発活動のバトンは、次世代の子どもたちにも確実に受け継がれていくことでしょう。

(N.S)



【左：新保さん 右：鈴木さん】



【起震車で地震の揺れを体験】



【防災ボランティア出前講座】



【中学生防災リーダーが活躍！】

県内各地で様々な団体のみなさんが、その活動を通じて地域づくりに貢献しています。また、活動によって生まれる出会いや交流は、ご自身の生きがいにもつながっています。このコーナーでは、地域づくり活動を行っている団体のみなさんの特色ある取組をご紹介します。

一般社団法人 ViVarsity ～国籍・文化の壁を越えて 助け合って暮らせる社会のために～



ものづくりの盛んな街である岡崎市。このまちで、外国人住民への情報提供や、日本語教育事業などを行う「一般社団法人ViVarsity」は、国籍の違いにかかわらず、ともに安心して暮らし活躍できる社会づくりに取組んできた活動が認められ、令和5年度愛知県多文化共生推進功労者表彰を受賞されました。

代表理事の長尾晴香さんがこれまでの歩みや事業への取組み、思いについて語ってくださいました。

【受賞記念写真（左から鈴木美帆さん、長尾晴香さん、岸本サンドラさん）】

◆国際交流の場作りから一般社団法人ViVarsity（ビバーシティ）に！◆

ViVarsityは2010年に市民活動団体としてスタートし、2021年に一般社団法人化されました。最初は外国人住民と地域住民の交流の場作りや情報提供などを中心に活動していましたが、外国人の子どもたちの教育支援や日本語相談を受けるようになり、現在は毎週日曜日に小中学生を対象とした日本語教室も開催しています。長尾代表理事を中心に、地域の外国人キーパーソンであるアルゼンチン出身の岸本サンドラさん、保育士のキャリアがある鈴木美帆さんとともに、地域との繋がりを深めるために、防災訓練などの地域活動にも積極的に参加し、外国人との架け橋となる人材育成にも力を入れています。

ViVa（住んでよかった＝バンザイ）と思える、Diversity（多様性＝外国人）が受け入れられる社会実現に願いをこめて「ViVarsity（ビバーシティ）」とネーミングされました。

◆メインの子どもサポート事業◆

岡崎市は自動車産業の関係で、ブラジルやフィリピン、ベトナム、中国出身の住民が多く、愛知県内でも外国人住民の多い地域です。現在は子どものサポート事業をメインに行っており、2015年から日本語教室を開設し、コロナ禍でもオンラインで活動を続けました。ボランティアとして教室活動に参加する方の中には、社会人や主婦だけでなく、中高生や大学生なども含まれ、小学1年生から中学3年生までの生徒をマンツーマンや小グループでサポートしています。

「自分のクラスに国籍の違う同級生がいて、気になっていたけれど関われなかった。何か自分ができることがあるのでは」という気持ちで、活動に参加する学生もいます。

また、最初に通っていた生徒が大学生となり、通っている大学の紹介や大学生活のことなどを話に来てくれることもあります。

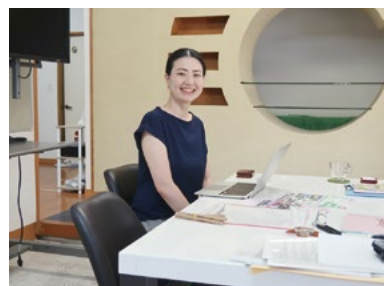
「外国から来た子どもたちが言葉や国籍、文化の壁を超えて成長している姿はとてうれしく、今、学んでいる生徒も後に続いてもらえれば」との思いを、長尾さんが明るく力強く語ってくださいました。

◆外国人住民支援事業～多文化防災の取組み～今後の活動◆

外国人住民支援事業では、マイナンバーの説明や各種申請書の手伝い、就活用履歴書の添削、コロナ禍での緊急支援としての食糧配布など、幅広い支援を提供し、さらにSNSを通じて情報を共有し、外国人住民からの“SOS”を受取る場として機能しています。設立当初から多文化防災にも力を注ぎ、外国人住民と日本人住民が地域交流や防災知識の共有を目的に、小学校の体育館を借りた『宿泊避難訓練』なども実施しています。長尾さんは、「災害時に助け合える関係になるには、普段からの繋がりが重要です。地域活動を通じて信頼関係を築きながら、外国人が自分らしく生きることができるように寄り添える地域づくりが大切」と話してくださいました。

外国人住民の増加と長期滞在化に伴い、日本の社会は彼らを受け入れるための仕組みを整える必要があり、具体的な課題として年金問題やキャリア形成を挙げられました。今後の活動に『外国人向け年金セミナー』や『キャリア形成・教育セミナー』などを予定しており、「安心できる社会、お互いが助け合って暮らせる地域社会に貢献したい」と長尾さんがポジティブに語ってくださったことが、とても頼もしく感じました。

(H.N)



【長尾代表理事】



【日本語教室での授業風景】



【多文化防災取組の様子】

【問合せ先】 一般社団法人
ViVarsity（ビバーシティ）
TEL：0564-77-9264
E-mail：
info@vivarsity.jp



新城市立新城小学校正門、楼門及び旧校舎

旧校舎と門柱（北から）

旧新城高等女学校校舍、旧作法室(新城中学校内)、新城有教館高等学校正門

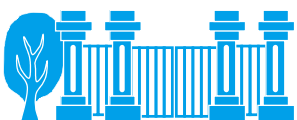


A photograph of a traditional Japanese building, likely a residence or a small shop, featuring a dark tiled roof and a white wall with a large veranda. The building is surrounded by lush greenery and a stone path leads to it. The sky is blue with some clouds.

昭和 55 年再建正門(北から)

[illegible]

＜参考文献＞愛知県の近代和風建築、平成19年（愛知県教育委員会）



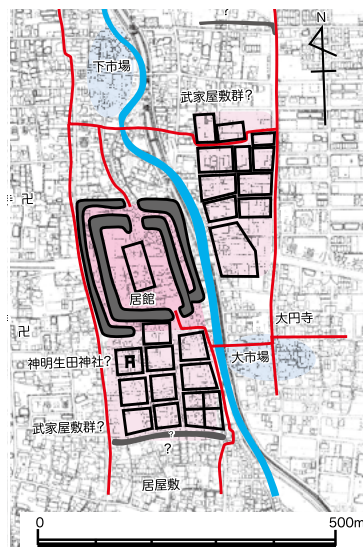
岩倉市岩倉城 <尾張守護所に匹敵する大型居館>

愛知県には800ヶ所以上の城跡が知られています。ひと口に城といっても、丘陵部に築かれた山城もあれば低地に設けられた平城もありますし、名古屋城のような三英傑が関わるような城もあれば、村単位の有力者の小規模な城もあり、その内容は多種多様です。この中には、一部で発掘調査が行われた城跡もあり、城郭の変遷などが詳細に判明したものも多く見られます。

本シリーズでは、発掘調査成果から分かる城の構造や変遷について事例を紹介していきます。第1話では、尾張北部に所在した岩倉城を取り上げます。

1. 伊勢守系織田氏の居城

岩倉市下本町に所在した岩倉城は、文明11(1479)年頃に織田敏広が築いたといわれています。当時の尾張における武家の支配者は守護斯波(しば)氏とこれを補佐する守護代織田氏でしたが、応仁文明の乱(1467年～1477年)の混乱によって両家はそれぞれ東西に分離することになりました。そして、東軍の守護斯波義敏と守護代織田敏定(大和守系)は尾張守護所として清須城(清須市)に拠点を構えたのに対し、対する西軍の織田敏広(伊勢守系)は岩倉城を本拠としました。



【岩倉城と城下町の復元想定図】

2. 発掘調査で明らかになった居館の姿

このように尾張守護所に対抗する形で築城された岩倉城は長らくその内容が不明でしたが、昭和末期の県道166号小牧岩倉一宮線の建設に先立つ発掘調査によって、岩倉城居館(本丸)を囲む二重堀が東西両側で発見され、足利將軍家の「花の御所」を模倣し堀を巡らせた巨大な方形居館であったことが初めて明らかになりました。館の規模は東西で220m以上を測り、西側外堀が幅約10mで深さ約3m、西側内堀が幅約23mで深さ4m以上、東側内堀が幅約20mで深さ約7m(写真1)、東側外堀が幅約12mで深さ約3.5mでした。内部の区画溝から儀礼に用いたと推定される土師器皿(写真3)が多量に出土(写真2)しており、そこが武家儀礼を頻繁に行った守護所に匹敵する存在であったことをうかがわせています。



写真1 岩倉城遺跡
(岩倉城東側内堀)



写真2 岩倉城遺跡
(土師器皿出土状況)



写真3
岩倉城遺跡出土土師器皿

3. 今も残る岩倉城の痕跡



写真4
岩倉城東側内堀の現況

現在、岩倉城居館跡地は周辺よりも地形が高くなっており、石碑とともに城跡の解説看板が設置されています。内堀は尾張の居館に伴う堀としては最大級の規模であったことから、廃城になった後でも全部は埋まりきらず、石碑の東側には東側内堀に相当する部分が凹地となっており(写真4)、石碑の南東約50mの地点では西側内堀の南端部が水路として痕跡をとどめています(写真5)。

岩倉城は永禄2(1559)年に廃城となりますが、今もその名残を現地に残しています。



写真5
岩倉城西側内堀南端の現況



豊田市博物館



◆豊田市博物館について

豊田市博物館は、豊田市の歴史と人々の暮らし、それらを取り巻く自然について知ることができる総合博物館として令和6年4月26日に開館しました。運営コンセプトは「みんなでつくりつづける博物館」。博物館に幅広い人々が集い、交流し、さまざまな活動をととして「地域の歩みをうけつぎ、その魅力をさぐり、豊田市の人と未来をつくる」ことを目指しています。博物館活動の基本である資料の収集・保存・調査研究はもとより、展示などの事業にも「とよはくパートナー※」をはじめとする市民の皆さまに、さまざまなかたちで参加いただいています。

また、教育現場による活用を重視し、学校との連携をはかりながら、豊田市の児童生徒が授業で博物館を利用できるようなプログラム「アクティブ・ラーニング・ツアー」を設けています。ツアーでは、常設展の見学だけでなく、セミナールームや体験室を利用した体験的な学習など、博物館全体を使って新しい何かを見つけ、導き出す学習をしています。

※とよはくパートナーとは、博物館と継続的に関わり、お互いに創造的な活動を展開していく、個人や有志サークル、地域団体、企業等をいいます。

◆常設展「とよたの自然と人々の営み」

常設展は「とよたの自然と人々の営み」をテーマに、以下の4つのコーナーを設け、実物資料とともに映像やジオラマを用いて、豊田市の自然・歴史・文化を紹介しています。

「とよたモノ語り」

高さ7.8mの展示棚に、豊田市の多様性を感じることができる自然・人文資料を展示しています。

「とよた記憶トラベル」

過去から現代までのモノに宿る記憶を、モノとともに生きる人々のインタビュー画像やアニメーションで紹介しします。また、現在を生きるわたしたちの記憶を収集・展示しています。



【常設展 左:ジオラマ、中央:展示棚】

「とよたストーリー」

今の豊田市を生み出したさまざまなストーリーを紹介しします。展示内容はその時々で変わっていきます。

「とよたたんきゅうラボ」

豊田市の自然と、そこに刻まれた人々の営みをジオラマにしました。さまざまな資料に触れたり、観察したりする体験もできます。



◆10月12日、初の企画展を開幕！

10月12日より企画展が始まります。

最初の企画展は、「旅するジョウモンさんー5千年前の落とし物ー」と題し、北は青森から南は鹿児島まで、日本全国で出土した遺物から縄文時代の暮らしと交流を探ります。国宝や重要文化財の土器も展示予定です。

縄文人になって日本列島を旅する気分で見学をご覧ください。



【水汲遺跡出土土器】（豊田市蔵／小川忠博氏撮影）

◆ 展覧会情報 ◆

開館記念展

「旅するジョウモンさんー5千年前の落とし物ー」

【開催期間】 10月12日(土)～12月8日(日)

【場 所】 展示室1・2

【観 覧 料】 一般1,200円 高大生1,000円

*詳細はホームページからご確認ください

豊田市博物館

【開館時間】 午前10時～午後5時30分（入場は午後5時まで）

【休館日】 月曜日（祝日を除く）、展示替え期間、年末年始

【常設展観覧料】 一般300円、高大生200円、中学生以下と豊田市内在住の方は無料

【企画展観覧料】 企画展ごとに定めあり（詳細は博物館まで）

〒471-0034 豊田市小坂本町5丁目80番地 TEL: 0565-85-0900 FAX: 0565-85-0902

HP: <https://hakubutsukan.city.toyota.aichi.jp>



豊田市博物館





※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

開催中!

特別展「岡寺版集帖」

①開催中～10/14（月・祝）

※月曜休館日（祝日は開館・翌日休館）

②春日井市道風記念館

③春日井市道風記念館
TEL0568-82-6110

申込不要



第32回特別展 飛騨の自然 ー石と植物と人ー

①開催中～10/19（土）

※日・月曜休館日

②名古屋大学博物館

③名古屋大学博物館
TEL052-789-5767

申込不要



名古屋大学博物館・岐阜県博物館 ・岐阜大学連携企画 ライチョウ展

①開催中～10/19（土）

※日・月曜休館日

②名古屋大学博物館

③名古屋大学博物館
TEL052-789-5767

申込不要



「絵本作家たかいよしかず展 ～ようかいむら と 鬼のまち～」

①開催中～10/27（日）

※詳細はリンク先にて

②高浜市やきものの里かわら美術館・
図書館

③高浜市やきものの里かわら美術館・
図書館
TEL0566-52-3366

申込不要



宇野亞喜良展 AQUIRAX UNO

①開催中～11/9（土）

※月曜休館日（祝日は開館・翌日休館）

②刈谷市美術館 全館

③刈谷市美術館
TEL0566-23-1636

申込不要



所蔵品展 ー夏から秋へー

①開催中～11/24（日）

※月曜休館日（祝日は開館・翌日休館）

②ヤマザキマザック美術館

③ヤマザキマザック美術館
TEL052-937-3737

申込不要



2024年度（第40回） 愛知県民の森 「写生大会」 参加者募集！

①開催中～11/30（土）

※月曜定休日（祝日は開場・翌日休場）

②愛知県民の森

③愛知県民の森
TEL0536-32-1262

要申込



特別展「あの日、あの時の名古屋港～ さまざまな始まりの物語～」

①開催中～1/26（日）
9:30～17:00（最終入場16:30）

②名古屋海洋博物館

③名古屋海洋博物館
TEL052-652-1111

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。

※申込方法、休館日など詳細・最新情報について、問合せ先の TEL または二次元コードより必ずご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

なんとかせにゃあくろニクル —伊奈製陶100年の挑戦—

①開催中～3/25（火）

※水曜、年末年始休館日（祝日開館）

②INAXライブミュージアム
「土・どろんこ館」企画展示室
③INAXライブミュージアム
TEL0569-34-8282

申込不要



Webでのリモート心理カウンセラー講座

①開催中
9:30～12:00

②オンライン

③NPO法人 日本次世代育成支援協会
TEL0586-73-3911

要申込



心理カウンセラー養成講座

①開催中
※詳細はリンク先にて

②NPO法人 日本次世代育成支援協会
③NPO法人 日本次世代育成支援協会
TEL0586-73-3911

要申込



越原記念館 企画展「近世の村すがたを 映す越原家庄屋文書」

①9/20（金）～2/13（木）

※土日祝日学園休業日休館
②越原記念館（名古屋女子大学）
③越原記念館（名古屋女子大学）
TEL052-852-1111

申込不要



企画展「絵葉書展～明治・大正・昭和の 知多～」

①9/21（土）～11/4（月・祝）

※月曜休館日（祝日は開館・翌平日休館）

②知多市歴史民俗博物館
③知多市歴史民俗博物館
TEL0562-33-1571

申込不要



秋・冬の特別展「どんぐり展」

①9/28（土）～1/6（月）

②鳳来寺山自然科学博物館
③鳳来寺山自然科学博物館
TEL0536-35-1001

申込不要



『土地月間』 無料相談会

①10/1（火）～21（月）
※詳細はリンク先にて

②※詳細はリンク先にて

③公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会
TEL052-241-6636

申込不要



蒲郡市制70周年・図書館開館55周年記念 いわむらかずお「14ひきのシリーズ」 40周年記念複製画展

①10/1（火）～30（水）

②蒲郡市立図書館 1階展示室

③蒲郡市立図書館
TEL0533-69-3706

申込不要



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報について、問合せ先の TEL または二次元コードより必ずご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

愛知県公文書館第50回企画展 「あいちの公園メモリーズ -公園のはじまりと愛知青少年公園、万博の思い出-」

①10/1（火）～11/29（金）
※詳細はリンク先にて

申込不要

②愛知県公文書館 展示室

③愛知県公文書館
TEL052-954-6025



名女大生による機織りの実演－江戸時代から 越原家に伝わる織機を使って織りの実演－

①10/5（土）
13:00～15:00

申込不要

②越原記念館（名古屋女子大学）

③越原記念館（名古屋女子大学）
TEL052-852-1111



越原記念館ギャラリートーク

①10/5（土）
13:30～14:30（集合13:20）

申込不要

②越原記念館（名古屋女子大学）

③越原記念館（名古屋女子大学）
TEL052-852-1111



所蔵企画展 歳時記 秋の彩りから冬色へ

①10/5（土）～12/22（日）

※月曜休館日、詳細はリンク先にて

②メナード美術館

③メナード美術館
TEL0568-75-5787

申込不要



今、著作権を尊重するとき

①10/6（日）
10:00～12:00（受付9:40～）

要申込

②稲沢市立中央図書館 研修室

③名古屋文理大学 地域連携センター
TEL0587-23-2400



エシカル×あいちフェア

①10/6（日）、11/4（月・祝）

②※詳細はリンク先にて

③愛知県県民文化局県民生活部県民生活課
TEL052-954-6603

申込不要



プレスクール・あそび発達インストラクター 養成講座(オンライン)

①10/8（火）～29（火）（毎週火曜）
10:00～13:30

要申込

②オンライン会場

③一般社団法人 日本アタッチメント
育児協会
TEL052-265-6526



『土地月間』不動産鑑定講演会

①10/11（金）
14:00～16:40

要申込

②アイリス愛知 2階コスモス

③公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会
TEL052-241-6636



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。

※申込方法、休館日など詳細・最新情報について、問合せ先の TEL または二次元コードより必ずご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、Tel等

アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター養成講座

①10/12（土）、13（日）

②アタッチメント・アカデミア名古屋校

③一般社団法人 日本アタッチメント
育児協会
Tel052-265-6526

要申込



ワンコインコンサート vol4 尺八 ショーン・大龍・ヘッド

①10/13（日）
11:30～（11:00開場）

②知多市勤労文化会館 つつじホール

③知多市勤労文化会館
Tel0562-33-3600

要申込



手話フェス-Song of Sign vol.4- in Chiryu

①10/13（日）
14:00～（13:15開場）

②知立市文化会館パティオ池鯉鮒
かきつばたホール

③知立市文化会館パティオ池鯉鮒
Tel0566-83-8100

要申込



英文多読講座

①10/13（日）
14:00～15:30

②蒲郡市立図書館 2階会議室

③蒲郡市立図書館
Tel0533-69-3706

要申込



指揮者・西野淳が語る楽しいミュージカル！

①10/13（日）
16:00～17:30

②朝日カルチャーセンター
オンラインもあり

③朝日カルチャーセンター
Tel052-249-5553

要申込



蒲郡市制70周年記念・図書館開館55周年記念 第47回図書館文学講座「14ひきのシリーズ」 ができるまで

①10/14（月・祝）
13:30～15:00（13:00開場）

②蒲郡信用金庫本店コミュニティホール

③蒲郡市立図書館
Tel0533-69-3706

要申込



チャレンジ ザ サバイバル

①10/19（土）、20（日）
1泊2日

②さがらの森

③愛知県教育・スポーツ振興財団
企画推進課
Tel052-241-9101

要申込



No.17 豊かな生活とは何だろう 快適で安全な生活を支える科学技術

①10/19（土）、26（土）

②名古屋工業大学

③名古屋工業大学
Tel052-735-5066

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報について、問合せ先の TEL または二次元コードより必ずご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、Tel等

企画展「蒲郡の“市”宝 文化財指定絵画展」

①10/19（土）～12/1（日）

※月曜日、第3火曜日休館（祝日開館）

②蒲郡市博物館 特別展示室

③蒲郡市博物館
Tel0533-68-1881

申込不要



イライラ、ストレスを解き放つ！脳をしっかりと 休ませる方法～茂木健一郎の脳科学

①10/20（日）
13:00～14:30

②朝日カルチャーセンター
オンラインもあり

③朝日カルチャーセンター
Tel052-249-5553

要申込



人間関係講座(コミュニケーション) 第125回

①10/26（土）、27日（日）
10/26 10:00～18:00
10/27 9:00～17:00

②南山大学 D棟

③南山大学人間関係研究センター
Tel052-832-5002

要申込



鑑賞ゲリラと楽しむ現代美術 in 瀬戸

①10/27（日）、11/2（土）
※詳細はリンク先にて

②※詳細はリンク先にて

③鑑賞ゲリラ
メールで
kansyoguerrilla0101@gmail.com

要申込



11月

仲間と学び、実践しようSDGs！ 秋の自然体感キャンプ

①11/2（土）、3（日）
1泊2日

②愛知県旭高原自然の家

③愛知県教育・スポーツ振興財団
企画推進課
Tel052-241-9101

要申込



鈴木秀美と仲間たち フルーツのある小宇宙

①11/4（月・祝）
14:00～（13:30開場）

②知多市勤労文化会館 つつじホール

③知多市勤労文化会館
Tel0562-33-3600

要申込



第4回発達障がいセミナー（岡崎会場）

①11/6（水）、13（水）、20（水）
10:00～12:00

②岡崎市奄美丘会館 3階 301号室

③愛知県教育・スポーツ振興財団
教育振興課「面接相談」担当
Tel052-242-1588

要申込



市民講座「聞いて役立つ環境と不動産の話」

①11/6（水）、13（水）、20（水）
10:30～12:00

②公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会
会議室

③公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会
Tel052-241-6636

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。

※申込方法、休館日など詳細・最新情報について、問合せ先の TEL または二次元コードより必ずご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

第79回全国レクリエーション大会 inあいちプレ大会

①11/9（土）、10（日）

②※詳細はリンク先にて

③愛知県スポーツ局競技・施設課
TEL052-954-7471

申込不要



No.21 コンピュータサイエンス・アドベンチャー ～理論計算機科学はこんなに面白い～

①11/16（土）

②名古屋工業大学

③名古屋工業大学
TEL052-735-5066

要申込



コレクション展 生誕150年 和田英作展

①11/16（土）～1/19日（日）
※月曜（1/13は開館）、12/16～1/3、
1/14 休館日

②刈谷市美術館 特別展示室

③刈谷市美術館
TEL0566-23-1636

申込不要



秋のDAYキャンプ

①11/23（土）

②春日井市少年自然の家

③愛知県教育・スポーツ振興財団
企画推進課
TEL052-241-9101

要申込



牛のブラッシング・牛舎掃除・エサ作り・ エサやり

①11/23（土）

②名古屋市農業センター
delaふぁーむ

③名古屋市農業センター
delaふぁーむ
TEL052-801-5221

要申込



第5回発達障がいセミナー（名古屋会場）

①11/26（火）、12/4（水）、11（水）
10:00～12:00

②愛知県教育会館 3階 教室

③愛知県教育・スポーツ振興財団
教育振興課「面接相談」担当
TEL052-242-1588

要申込



人情噺・紺屋高尾からひもとく～花緑流・ 奇跡の起こし方

①11/27（水）
18:30～20:00

②今池ガスビル9階ホール

③朝日カルチャーセンター
TEL052-249-5553

要申込



布施知子 ORIGAMI 一紙の鼓動一

①11/29（金）～3/23（日）
※月曜、12/30～1/4休館日（祝日開
館・翌日休館）

②ヤマザキマザック美術館

③ヤマザキマザック美術館
TEL052-937-3737

申込不要



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。

※申込方法、休館日など詳細・最新情報について、問合せ先の TEL または二次元コードより必ずご確認ください。

講座・イベント情報

「学びネットあいち」情報提供機関の
講座・イベント情報を紹介します！



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、Tel等

育児セラピスト1級講座

①11/30（土）、12/1（日）

②アタッチメント・アカデミア名古屋校

③一般社団法人 日本アタッチメント
育児協会
Tel052-265-6526

要申込



登録・利用 無料



愛知県生涯学習情報システム
学びネットあいち

生涯学習の手助けとなる情報を求めています！
ぜひご登録ください！

情報提供機関
登録募集中！



番外編

愛知県生涯学習推進センターより
講座・イベント等を紹介します！



読書ボランティアスキルアップ講座

子どもの読書活動を一層推進するために、読書ボランティアとして活動経験のある方を
対象として、さらなるステップアップを目指した講座を2日間にわたり開催します。

【1日目】

①10/25（金）
10:30～16:00

②愛知県図書館5F 会議室

「昔話のすすめ
～なぜ、子どもの
成長に必要なの
か？」

「紙芝居の世界
～ステキな秘密と
演じるよろこび」

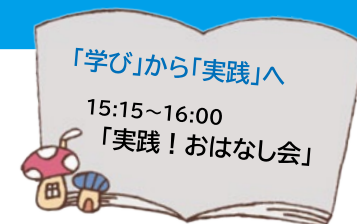
読書ボランティア向け
「知っておきたい
『著作権』ミニ講座」

【2日目】

①11/1（金）
10:00～15:00

②愛知県生涯学習推進センター研修室

「年齢に応じた選書
とプログラム
～詩・ことばあそび
などもまじえて」



「絵本でひらく心と
ことば ～支援の必
要な子どもたちへ
の読み聞かせ」

要申込



予告！

あいちの遺跡を学ぼう

毎回好評をいただいている、あいち県民講座「あいちの遺跡を学ぼう」のお知らせです。
次回は「清須城下町」！ 約40年間に及ぶ発掘調査から明らかになった、城と城下町の
構造や変遷、そして清須城が果たしてきた歴史的な役割について学びます。乞うご期待！！

①12/12、19（木）全2日間

②12/12 愛知県教育会館（座学）
12/19 現地



上記2講座のお問合せ ▶

③愛知県生涯学習推進センター
Tel052-433-5101



おすすめ情報

- ◎生涯学習あいち県民講座「戦争遺跡から名古屋市中区の戦争を探る」開催レポート
◎中・高校生ビブリオバトル愛知県大会 2024

令和6年度生涯学習あいち県民講座

戦争遺跡から

名古屋市中区の戦争を探る

開催レポート

6/8 講義



講師に、名古屋市見晴台考古資料館学芸員かつ、「愛知・名古屋戦争に関する資料館」アドバイザーである伊藤厚史氏をお迎えし、1日目は軍事施設や当時の県民の暮らしについての講義、2日目は当時の遺跡を巡り、説明を受けながら訪ね歩いた現地学習の2日間の講座。

のべ25名の参加者のみなさんは、講義から現地学習まで、伊藤講師と熱心な議論を交わしたり、中には素朴な質問も飛び出したりと、とってもアクティブ！

6/15 現地学習



現地学習の様子。

名古屋市内に沢山の戦争遺跡が残っていますが、周囲に溶け込んでいることも…。残していくことも大切と伊藤講師は語っています。

【あいち県民講座】



当センターでは「あいちの遺跡を学ぼう」第2弾を清須市で開催予定です。次はあなたも学んでみませんか？詳細は決まり次第 HP 等でお知らせしますので、ぜひご期待ください！

問合せ

愛知県生涯学習推進センター

〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町 36 番 31 号（1 階）
TEL 052-433-5101 FAX 052-451-1371

令和6年度愛知県子供読書活動推進大会

中・高校生ビブリオバトル愛知県大会2024

一般観覧者
募集！

会場：愛知県図書館 大会議室

決勝及び講演会 10月27日(日)13:00~16:30

< 講演会講師／小説紹介クリエイター けんご氏 >

読書界を牽引する若者達の熱い思いに耳を傾けてみませんか！

10月27日(日)の決勝及び講演会は、どなたでも申込できますので、是非、御参加ください（先着順・定員になり次第締め切ります）。

【ビブリオバトルとは・・・】

各自が持ち寄った本の面白さについて5分程度で
紹介し合い、一番読みたくなった本を
参加者の投票で決定する書評会です。



< 申込方法はホームページをご覧ください >

申込み・
問合せ愛知県教育委員会 あいちの学び推進課
生涯学習推進グループ

〒460-8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 電話 052-954-6781

< ホームページは
こちらから

編集後記



今回は、来年4月の開校に向け準備されている『フレキシブルハイスクール』という、新しい形式の高校を取り上げていただきました。ルーツや背景は様々な思春期の生徒たちにとって、入学して学んで行くうちに、自分の人生を切り開くための選択肢が増えるというのは素晴らしいこと。全国でも新しい試みであるという『フレキシブルハイスクール』は多様な学びの第1歩だと思います。応援せずにはいられません。

(T.F)